

日時

令和3年8月1日 / 午前10時～11時半

日本遺産

Ohmoto-Kagura



JAPAN HERITAGE
日本遺産

第2回

「大元神楽」 の魅力

よ てっ やま おおもとまい
『夜を徹し みさき山へと 大元舞』

多様な内容で一夜を構成している大元神楽。
そこには先人たちの知恵と計算し尽くされた演出が・・・。

場所

大元神楽伝承館

(市山コミュニティセンター)

「大元神楽～一夜の構成の美～」

(市山神友会 竹内修二)

内容

「石見神楽からみる大元神楽」

(小林面工房 小林泰三)

大元神楽実演「四剣」(市山神友会)

その他

人数/約30人

入場/無料

ライブ

当日Youtube
ライブ配信決定!
QRコードからご覧ください



大元神楽は「単品」で見えるものではなく、
一夜の構成の美を味わうものだと言われます。
この一夜の流れを大きく
前段、中段、後段に分けると、
不思議なことにそれぞれの
段の始めには必ず四人で舞う
「儀式舞」が配置されています。
前段の初めは「四方拝」、
中段の始めは「けん舞」、
そして後段の始まりを告げるのは
「四剣(鈴合わせ)」です。
今回は、この「四人舞」が
何を意味しているのか、更には大元神楽の
一夜の構成の美、そこに隠された先人たちの
知恵、願い、思いについて考えます。



コロナ対策により、県内の方に
限らせていただきます。

また、健康に少しでも不安があ
る場合はお控えくださいますよ
うお願いいたします。

ガイドラインは

こちらのQRコードからご覧ください

